

2016-6-17  
東芝エレベータ株式会社

## 省エネ、安全に関する新機能を追加した薄形省スペース動く歩道の発売について

東芝エレベータ株式会社（社長：松原和則、本社：神奈川県川崎市）は、動く歩道のデザインを一新し、省エネ性能の向上および、ご利用者の安全に配慮した新形の動く歩道を 2016 年 6 月 17 日より発売します。今後とも当社は環境やご利用者の安全に配慮した製品開発を推進していきます。

### ◆新製品の主な特徴

#### 1. 省エネルギー・長寿命・有害物質の削減

乗降部の足元を照らすコムライトに LED 照明を採用。また、D タイプ（デラックスタイプ）の欄干照明にも、LED 照明が選べるようになりました。欄干照明を蛍光灯から LED 照明に変えた場合、欄干照明の消費電力を約 65%削減※します。※機長 30m、欄干照明を蛍光灯から LED 照明（有償付加仕様）に変更した場合（当社比）

#### 2. 安全性向上

新デザインのインレット部に安全への配慮として、手、指などの挟まれや、引き込まれ事故を抑止するインレットブラシを新たに設置しました。



インレットブラシ→

#### 3. ユニバーサルデザインへの配慮

動く歩道の乗降部分に設置しているくし（コム）の色を黄色に変更し、踏板と乗降板とのコントラストを高めました。静止部分と可働部分の見分けが容易になり、視認性・安全性に配慮しました。

#### 4. 踏板幅が広い S1400 形もラインアップ

踏板幅が 1m の S1000 形に加え、踏板幅の広い S1400 形（踏板幅 1.4m）をラインアップしています。S1400 形では大きめの手荷物を持っていても、余裕のスペースを確保することができます。

#### 5. 薄形省スペース

薄形省スペースでピットを深く取る必要がなく、設計の自由度がひろがります。

#### 6. 新製品の仕様

形式	S1000 形、S1400 形
定格速度	30m/min、40m/min、45m/min
勾配	水平タイプ
欄干タイプ	S タイプ（スリムタイプ）、D タイプ（デラックスタイプ）、P タイプ（パネルタイプ）

### ◆施工事例（関西国際空港第 1 ターミナルビル）

[http://www.toshiba-elevator.co.jp/elv/case/new/public\\_20/index.html](http://www.toshiba-elevator.co.jp/elv/case/new/public_20/index.html)